

「頭骨標本セット」を活用した授業例（中学校）

第2学年〇組 理科学習指導案

指導者 〇〇 〇〇

- 1 単元名 「行動のしくみ」
- 2 単元について
－省略－
- 3 単元の目標
－省略－
- 4 学習計画
－省略－
- 5 本時の学習
 - (1) 目標
さまざまな動物の頭骨の特徴から、その動物の食物の違いを見出すことができる。
 - (2) 資料・準備
頭骨標本セット（ウマ、シカ、ピューマなど）、ワークシート、ホワイトボード
 - (3) 展開

時間(分)	学習内容及び活動	支援・評価
2	1 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">動物の頭骨の違いからどんなことがわかるか調べよう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・実物の頭骨を提示することにより、生徒の関心を高める。 ・動物の分類で、食べものによって分類できることの復習を行う。 ・個人及びグループで話し合い、予想を深める。
5	2 課題について予想する。	
15	3 観察を行う。 (1) 観察方法を確認する。 (2) さまざまな動物の頭骨を調べ、気付いたことを記録する。 (3) 観察結果についてまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・実物の標本であるため、丁寧に扱うように指示をする。 ・草食動物はあごの関節部が左右に動くことに気付かせたい。 ・目がついている位置がわかりにくいいため、助言する。
8	4 観察結果をもとに考察する。 ・歯の違いから食べるものの違いがわかる。 ・目の付き方の違いから草食動物か肉食動物かがわかる。	<ul style="list-style-type: none"> ・表現力を高めるために、自分の意見をワークシートに記入してから話し合いができるようにする。 ・グループで考えるとき、歯の特徴や目の付き方に着目して考えられるように助言する。 ・食べものの違いに着目して考えられるように助言する。
10	5 他のグループと意見交換を行い、自分の考察を深める。 ・ワールドカフェ方式で話し合い活動を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ワールドカフェ方式で話し合い活動を行い、自分の言葉で説明できるようにするとともに、他のグループの意見を認めて自分たちの考察に取り入れられるようにする。
10	6 本時の授業を振り返り、学習内容をまとめる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ◎様々な動物の頭骨の特徴から、その動物の食物の違いを見出し、自分の言葉でまとめている。 (ワークシート) </div> <ul style="list-style-type: none"> ・犬歯や臼歯というキーワードを使って振り返りを書けるよう支援する。